


# 日本橋分会 2月 組合活動ニュース

## 《2月の主な活動》

日にちと活動	内容
2月8日（水）～15（水） 「新お買場帳場制度」アンケート実施	社員ステージB・ステージCを対象に2022年6月に始動した『新お買場帳場制度』についてヒヤリングを行いました。
2月8日（水）～28日（火） 「お歳暮ギフトセンター応援振返り」アンケート実施	お歳暮応援者を対象に『お歳暮ギフトセンター応援』についてヒヤリングを行いました。
2月24日（金） 【日本橋本店】職場懇話会 	田中店長、橋爪営業統括部長、太刀川総務部長にご出席をいただき、店の取り組みについて意見交換を行いました。
2月24日（金） 【日本橋本店】安全衛生委員会	店内環境、労務状況、今後のコロナ対策におけるマスク着用ついでの方針を確認しています。
2月24日（金） 【日本橋本店】時間管理確認会	一定の長時間労働者（12月対象）の状況確認とその後の対応、改善に向けた取り組み等について話し合いました。

## 《2月の活動ピックアップ》

### 2月24日（金）【日本橋本店】職場懇話会

2022年度日本橋本店の取り組みについて田中店長・橋爪営業統括部長・太刀川総務部長と意見交換しました。

#### ■当日の議題

1. 「営業部横断プロジェクト」について
2. 店方針に関わる取り組みについて（新お買場帳場制度/マルチタスク:お歳暮ギフトセンター運営）

#### 1. 「営業部横断プロジェクト」について

【組合】プロジェクト始めた理由と進捗状況を教えてください。

【会社】350周年以降にも好業績を継続していくためには、従業員一人ひとりが自ら考え、所属を超えて協力し合う風土が必要と考えています。

風土改革を目的に各部長と意見交換の中で出た12個の提案をテーマとして設定し、部長をリーダーとして全体で始動しました。

各プロジェクトチームに所属が異なるメンバーが参加しており、各プロジェクトではミーティングで具体的な意見が出たり、所属を超えたコミュニケーションの機会に繋がっています。

【組合】各プロジェクトの要員体制や労務の扱いはどうなっていますか。

【会社】全体で約200名が参加しており、プロジェクト単位だと20名後の集まりになっています。

参加のための時間は業務扱いとしており、「休日の場合は欠席でも構わない」緩やかなつながりの場となっています。

#### 2. 日本橋店方針に関わる取り組みについて

##### 1) 新お買場帳場制度

【組合】日本橋本店メンバーは目的には共感しているものの、主業務との両立に不安を抱え、どこまでやるべきか

悩んでいる状況です。顧客との関係性が深くなることによって要望の難易度が高まるため、主業務と両立しながらの対応で良いのだろうかと思問しているメンバーも多数います。

【会社】主業務と両立しなくなることや失敗を怖れずにチャレンジしてもらいたいです。

アプローチ顧客が活性化し、口座売上が一定の金額を超えるような場合には外商部に移管することにしています。

##### 2) マルチタスク:お歳暮ギフトセンター運営

【組合】初めて12月繁忙期にお買場から応援要員を派遣しましたが、元階運営や労務面で負担は大きいと感じました。この負担を緩和させるために一部アルバイトの活用などは考えていないのでしょうか。

また現在受注には1客に対して平均15～20分時間がかかることを前提としていますが、応援に行ったメンバーから工夫の余地は多くあるという声も寄せられています。取り組みを通じた応援人数の削減は考えられないのでしょうか。

【会社】業務改善の提案は自社の従業員にしか対応できないと感じているためアルバイトの活用は原則考えていません。取り組みを進める中で、社員から前向きな意見がいろいろ出始めており、以前はお客さまを3時間待たせることが当たり前になっていましたが、今はそうでなくなったことが最も大きな進歩だと思っています。業務改善に対する提案は、普段から営業運営担当に直接共有してもらいたいです。

元階運営との両立については、1年間の店の取り組みを所属で把握してもらい、その時期に一定の人数が応援に派遣されることを前提に元階運営の計画を立ててもらいたいと考えています。



## 「三越」の350周年のこと、もっと教えて!!



2023年4月に幕開けする三越創業350周年企画。

そこで4月5日(水)から本館7階でスタートする三重展について聞いたうさ🐰

### なぜ三重が選ばれたうさ!?🐰

三越の前身「越後屋」を創業した三井高利は、今の三重県松阪市出身だからです。

三重展会期中、会場では三井高利とはどのような人で、どのような功績を残してきたのか、歴史資料を振返って展示を行います。

### イベントについて教えてうさ🐰

モデル・タレントとして国内外で活躍している加藤ゆうみさん。



三重県在住で2022年からは松阪市ブランド大使としてご活動されています。

加藤さんのトークショーや着物無料レンタルなどのイベントで【松阪もめん】を紹介します。

松阪もめんは職人が藍染木綿糸を使い、一反一反手織りした反物で、“松坂嶋(まつさかじま)”と呼ばれる縞模様が特徴的です。

日頃「松阪もめんの良いところを伝えたい」想いで、松阪もめんを使って洋服をデザイン制作している松阪工業高校の学生たちも三越日本橋本店に来て魅力を伝えてくれます。

学生の皆さまは4月5日(水)登場!

### おすすめの食べ物を教えてうさ🐰

赤福餅で有名な赤福の洋菓子が初登場!



定番の赤福餅は黒砂糖味の餡と白小豆餡のお餅が入った白餅黒餅も販売します。

また三越創業350周年限定の掛け紙で紅白餅も販売します。

あずきコロネ ほうじ茶と米粉の和ガトーショコラ



白餅黒餅



紅白餅



イートインが充実!

中でも2021年三重県多気町にオープンした日本最大級の商業リゾート【VISON】が初登場します。



### 企画担当の石井バイヤーにお話を聞いたうさ🐰



第3MDグループ  
プロモーション商品部  
リビングバイヤー  
石井 紀子さん

※2023年3月時点

加藤ゆうみさんのトークショーを東京で行うのは三越日本橋本店が初めてです。トークショー初日に松阪工業高校の学生も参加する話が出てからは先生や保護者の方とのやり取りを十分に行いました。春休みの限られた日数ですが、前日準備や当日接客を通しお客さまとのふれ合いを体験していただく予定です。

レンタル着物で着用いただく着物は、自ら現地に行き、良い着物のみを選定して来ました。新規取組先は三重県物産振興会の方々にご協力いただき実際お話しした17社のお取組先様に出店して頂きました。

今回お引受けいただいたお取組先の中には三越創業350周年にかけて限定商品やセット企画品の出品にご協力いただいています。

これからも担当者に350周年企画について教えてもらおううさ🐰

